

▼カプサイシン軟膏<院内製剤> [外]

【重要度】 【一般製剤名】 【分類】 皮膚外用剤

【単位】 ▼0.05% (20g) [親水軟膏+カプサイシン (試薬)]

【用法】 1日1~数回塗布 [粘膜、創傷面への塗布はしない]

【透析患者への投与方法】 0.05%カプサイシン軟膏（基剤はヒルドイド）による下肢血流改善作用が報告されている（新井 薫, 他:日本透析医学会雑誌 43:S776,2010）

【特徴】 院内製剤（Class II）. 和光純薬より試薬を購入. 親水軟膏 200g を基剤としてカプサイシン 50mg を混和する. カプサイシンは溶けにくいので少量の無水エタノールに溶解させて少量ずつ混和して作成.

【主な副作用・毒性】 過敏症

【F】

【tmax】

【MW】 305.41

【OW 係数】

【更新日】 20140813

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。